

としょかんだより

2015年9月号 No.126
発行：桑名市立中央図書館
電話：0594-22-0562

『○○な秋』 『おじいちゃん・おばあちゃん』

えほん

- 『あきかぜのおくりもの』(いわさき ちひろ/絵)
- 『あきやさいのあきわっしょい!』(林 木林/作)
- 『いいからいいから』(長谷川 義史/作)
- 『きょうのごはん』(加藤 休三/作)
- 『うちのおじいちゃん』(谷口 國博/文)
- 『おじいちゃん』(ジョン・バーニンガム/作)
- 『おじいちゃんとテオのすてきな庭』(アンドリュー・ラスン/文)
- 『おばあちゃんとわたし』(シャーロット・ソロトウ/作)
- 『さつまのおいも』(中川 ひろたか/文)
- 『どんぐりかいぎ』(こうや すずむ/文)
- 『むしたちのおんがくかい』(とくだ ゆきひさ/文)
- 『ものしりひいおばあちゃん』(朝川 照雄/作)

児童書

- 『おばあちゃんにおみやげを』(イフェオマ・オニェフル/作)
- 『名画で遊ぶあそびじゅつ!』(エリザベート・ド・ランビリー/作)
- 『落ち葉』(平山 和子・平山 英三/作)
- 『ヨーンじいちゃん』(ペーター・ヘルトリング/作)

みなさんのおすすめの本

『月のうさぎのおかしやさん』
おかの ゆきこ 著 わかやま ゆきえ 絵
岡野 薫子/作 若山 雪江/絵913オ
ポプラ社 日本のお話 ⑬の棚

『おでかけばいばい』KAEヤ
はせがわ せつこ ぶん やぎゅう げんいちろう びん
長谷川 撰子/文 柳生 弦一郎/絵
0・1・2歳絵本の棚にあります

本のだいめい

月のうさぎのおかし
やさん
こんなところおすすめ!
ひょうしの糸会のおか
しかすこくおいしそうで
たべたくなりました

なまえ(ペンネーム)

ピカチュウ

ねんれい 7 さい

本のだいめい

おでかけばいばい

こんなところおすすめ!

いろいろな動物たちが
おでかけに行きます。
その動物たちの足音
に注目!

なまえ(ペンネーム)

野田 幸佑

ねんれい 17 さい



☆ティーンズの棚の今月の特集は『スポーツ』です。「世界陸上」や「女子バレーボールW杯」の観戦・応援に、つい力が入った人も多いのでは? スポーツの秋にふさわしい本を集めました!

児童の新刊コーナー案内

まいしゅうと ようび しんかんほん なら
毎週土曜日に新刊本が並びます。
よ 読みたかったシリーズ本の続きが出版され、入ることもあります。
としょかん へ 図書館に来たら、チェックしてみてくださいね!

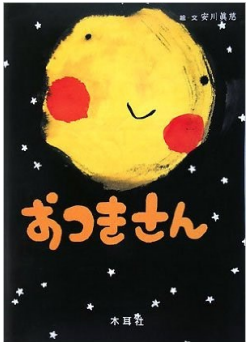
ほけんしつ みる はやお はやお 朝ごはんの本①「スゴイ!睡眠の力」国土社 ほか



この本しってる？

『おつきさん』(Eヤ)

やすかわ しんじ え ぶん もくじしゃ えほん たな
安川 真慈/絵・文 木耳社 絵本⑫の棚



いつも ぼくのあとをついてくるおつきさん。

どうしてかな？

この本には いろいろな表情をした おつきさんが詩的な文章と ほのぼのとした絵で描かれています。

おつきさんの持つふしぎな力にあらためて気づかされる一冊です。(2008年刊)

『スズムシくん』(KTE646ヒ)

きさか りょう ぶん ひろの けんいち え ぶくいんかんしょてん ちしきえほん たな
木坂 涼/文 廣野 健一/絵 福音館書店 知識絵本の棚

スズムシの声を聞いたことがありますか？秋の夜、草むらから鈴の音にそっくりな透き通った音が響いて聞こえたら、それがスズムシの声ですよ。

これは5月ごろ卵からかえって半年で死んでしまうスズムシの生涯や卵のかえし方がよくわかる絵本です。スズムシを飼いはじめた18年になるという詩人 木坂涼さんの観察と体験が生きています。(2013年刊)



ゆめはま文庫アンケートから ①

【0オセット】を借りてみたら・・・寄せられた声を紹介します！

3ヵ月ですが、絵本をじーっと見て聴いていました。(3ヵ月)

「ぱちん」にあわせて手をたたいたり「ばあ」のところで声をあげたりします。音の繰り返しに反応して楽しそうに笑ってた。(0才)

指をさしてあーあー言っていました。お気に入りのページを何度もめくり指をさします。(1才)

A セット、B セットを交互に繰り返し借りています。最初は興味を持たなかった絵本も次に借りた時には興味を持ちはじめると、子どもの成長を感じることができました(0才)

グズッていても、絵本を読み始めると静かになって、じーっと絵本を見ている。ときどきキャッキヤ声をあげて楽しそうにしてくれる。一緒に横になって読んでいるが、体勢がツライ…。(0才5ヵ月)

毎晩寝る前に「絵本を読んで」というので寝る前には必ず眠くなるまで読み続けます。薄暗い部屋で絵本を見るので子どもの目がわるくならないか心配です。(2才)

(図書館から)

0オセットには、音のおもしろいもの、ことばのくりかえしがあっってお子さんの耳に残りやすいものを集めています。年齢は目安で誰でも何回でも借りていただけます。繰り返し聞くうちに音の響きやリズムを楽しむようになり、言葉が育まれていきます。アンケートの回答から、夜寝る前に読んであげる方も多いようです。そんな時は絵本の中のことばを使って声を聴かせてあげてください。例えば「もこもこもこによきもこもこによきによき ぱくもぐもぐ つんぽろり…」をゆっくり話すと、絵本がなくても音を楽しみます。お子さんは耳をすまして聞き、次の音を予想するようになり、読み手と聞き手の頭の中に絵本の絵が浮かぶようになります。手もだるくならないし、目も悪くならないし、想像は脳にもいいそうですよ。ぜひ、お試しください！(次回につづく)

